

今回の紹介地区 No.014 秋田県 三種町 浜口地区

耕作放棄地再生利用緊急対策及び企業のCSR活動を活用した事例

状況

地区概要：農地面積 295ha、うち耕作放棄地 22ha

放棄の理由：高齢化や後継者不足による労働力不足等

荒廃の程度：雑草の繁茂に加え、雑木の侵入やゴミ等の投棄も認められ、人力や農業用機械による作業が必要

取組概要

対象面積：0.95ha(畑)

実施期間：平成21年6月10日～7月24日

取組のきっかけ：地域協議会の会員である当地区の土地改良区が、荒廃農地の増加に苦慮していたところ、本対策の創設をきっかけに、その再生利用に向け取り組みを始めた。そのような中、県協議会から(株)クボタの「農業活性化プロジェクト(eプロジェクト)」の紹介があり、当地区の刈払、耕起、整地は(株)クボタの経費で実施した。

調整経緯：土地改良区が地主と利用者との調整を行い、実施に至る

取組主体：地域協議会、農家(栽培作物：ブルーベリー、メロン)

作業内容：ゴミ・雑木の除去(地域協議会)、刈払、耕起、整地((株)クボタ)、土壌改良(農家等)

今後の予定

平成21年度は再生作業後の8月上旬に土壌改良としてそばを作付けした。
 平成22年度にはブルーベリーやメロンなどの作付けを予定している。



再生作業前



再生作業実施中



再生作業後(そば作付け)

問い合わせ先：秋田県耕作放棄地対策協議会 018-860-1857(直通)(秋田県農山村振興課)